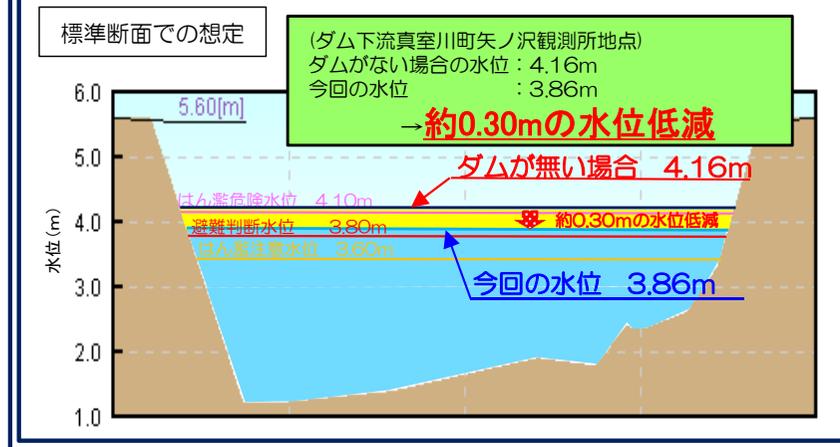
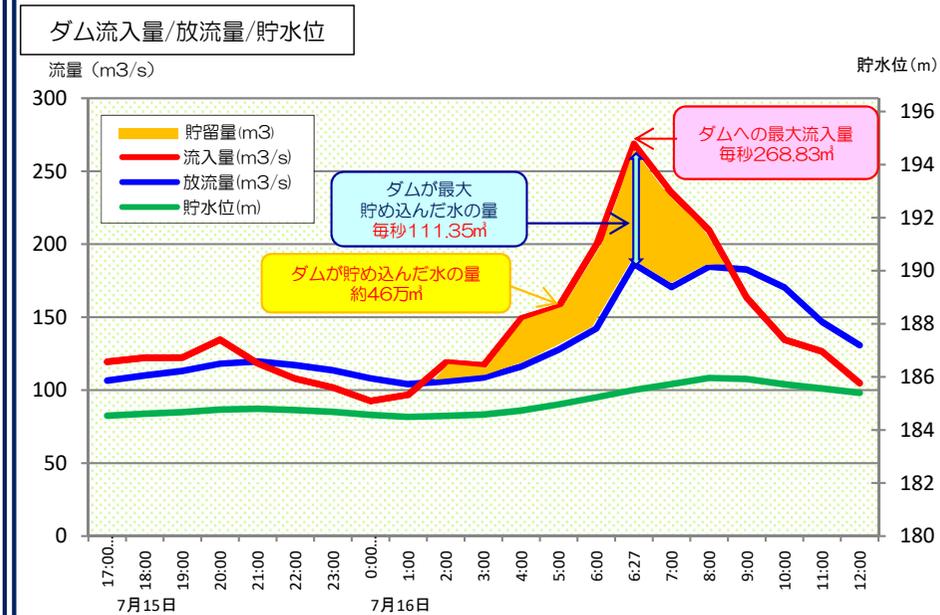
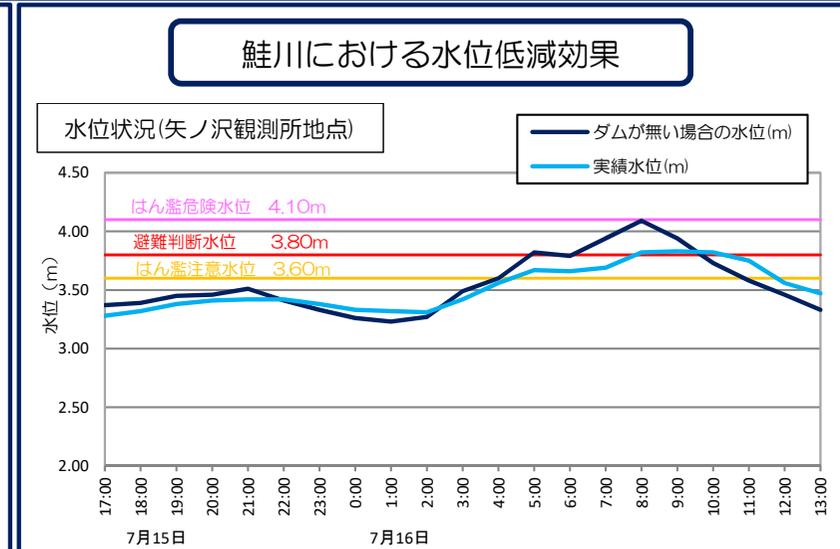
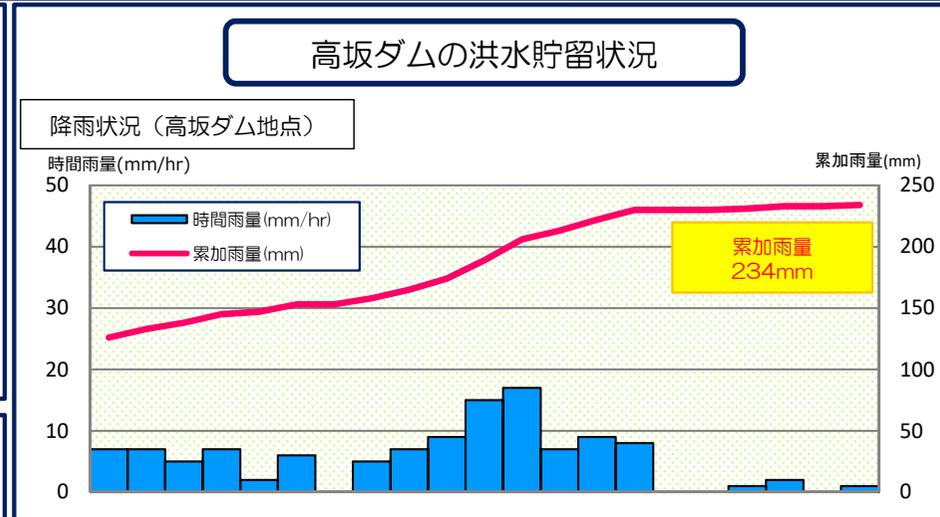


最上川水系鮭川 高坂ダムの効果 (令和5年7月16日 梅雨前線による大雨) 山形県

- 最上川水系鮭川の高坂ダム地点において、7月14日14時頃から降り続いた雨は、16日13時までには累加雨量が234mmに達し、高坂ダムでは最大毎秒268.83 m^3 (7月16日6:27)の水が流れ込みました。
- 今回の洪水において、高坂ダムでは約46万 m^3 (※25mプール約1,277杯分)の水を貯め込み、下流河川の水位の低減を図りました。 ※25mプール:長さ25m×幅12m×深さ1.2m=360 m^3 で換算した場合
- ダムの洪水調節によって、ダム下流の真室川町矢ノ沢地点で約30cmの水位を低減させる効果があったものと推測されます。
- ダムが無ければ、はん濫危険水位 4.10mを超えていたと推測されます。



問い合わせ先

山形県県土整備部河川課ダム担当 TEL 023-630-2618
最上総合支庁建設部高坂ダム管理課 TEL 0233-63-2613